

春が来たよ〜



表紙写真：河津桜が咲くくさぶたの丘
いせさき市民のもり公園では、3月から4月にかけて、100本を超える河津桜が見頃を迎えます。3月16日、きれいな花を咲かせた河津桜を見物にたくさんの方が公園を訪れ、待ち望んだ春を楽しんでいました。

- 主な内容
- P2-5 平成25年度 一般会計当初予算
 - P6-7 あなたはどっち?
特定健診派? それとも人間ドック派?
 - P8 市政懇談会を開催します

田島弥平旧宅物語

紡いだ歴史

世界遺産候補
富岡製糸場と絹産業遺産群

問い合わせ
●文化財保護課(☎63-3636)
●田島弥平旧宅案内所(☎61-5924)

第1話 田島弥平の優れた功績

新連載 本年1月、世界遺産候補としてユネスコに正式に推薦された「富岡製糸場と絹産業遺産群」。その構成資産の一つ、「田島弥平旧宅(境島村)」について、より深く理解してもらえよう、新しく連載を開始します。



▲田島弥平肖像画
明治12年(1879年)に弥平は蚕種の直輸出のため、養蚕農家の仲間とともにイタリアへ渡った。この肖像画は、その時にトリノの美術学校で描かれたもの。

田島弥平(文政5年(1822年)〜明治31年(1898年))は種繭養蚕(むす)の卵を取るための養蚕(むす)が盛んな島村(現・境島村)で生まれました。弥平は優れた蚕種(むす)の卵を生産するために実験を重ね、養蚕全般にわたる養蚕理論「清涼育」を完成させます。弥平は清涼育の理論を『養蚕新論』、『統養蚕新論』として出版し、全国から養蚕を学びに来た人たちに教えています。

の養蚕農家建築のモデルとなつて全国に普及しました。「清涼育」を考案し、幕末から明治前半の養蚕業の発展に果たした弥平の功績は大きく、日本に近代化をもたらした人物の一人といえるでしょう。田島弥平旧宅の入り口には、「南余田島翁養蚕興業碑」と書かれた大きな石碑があります。これは弥平の娘、民が、父の蚕種業者としての優れた功績をたたえて建てた顕彰碑です。顕彰碑を見上げ、田島弥平に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



▶田島弥平顕彰碑
明治27年(1894年)に建てられ、弥平が携わった宮中御養蚕の栄誉や、蚕種業者としての偉大さが書かれています。

編集後記

出会いと別れの季節、春が来ました。市役所も人事異動の季節、4月には新しい広報担当がいるかもしれません。そんな春。広報担当には恒例の取材があります。それは市内各所で桜を撮ること。カメラの扱いに慣れるための取材です。今年の陽気は春を一気に飛び越して初夏になる勢いなので、桜が残っているか微妙ですが、新担当もきっとこの取材で一気にナイスなカメラマンに!?
新生活が始まる皆さん。季節の早さに負けずに頑張りましょう。(か)

発行 伊勢崎市 ☎0270-24-5111 FAX 0270-23-9800
〒372-8501 群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410
編集 広報課 印刷 川島美術印刷株式会社 毎月1日・16日発行
URL http://www.city.iseaki.lg.jp



いぎいき公民館
自慢のサークル紹介
第12回 境島村公民館



サークル名 島村パレットの会

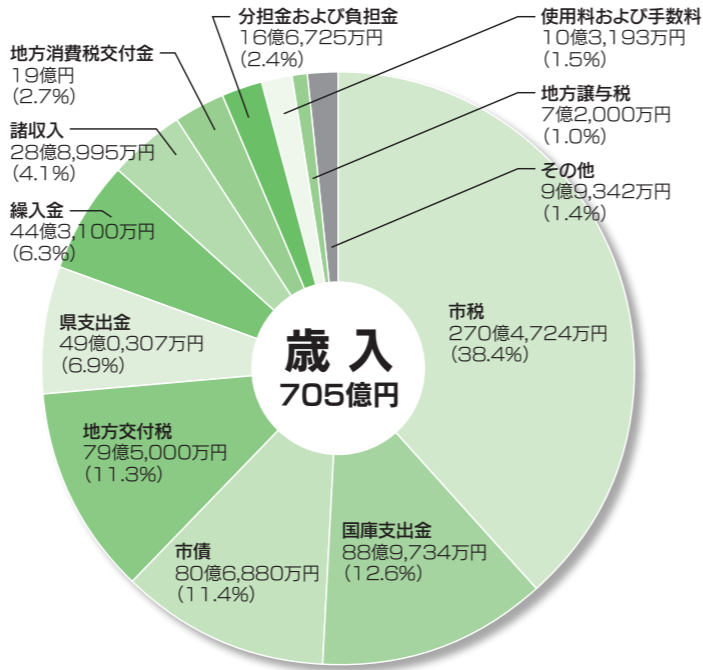
- 活動状況は?
▶月1回
- 活動場所は?
▶境島村公民館
- メンバーは?
▶30人程度

明るく元気の先生の指導のもと、大声で笑いながら「はがき絵」を作っている、楽しいサークルです。先生の不思議な魔法にかけられて、はがき絵の腕前はぐんぐん上達中! できあがった作品は、公民館の作品展などに展示しています。季節の花や農作物などさまざまなものを描くうちに、「興味を持ってものを見ることができるようになった」との声も。メンバー手作りのお茶菓子の差し入れも楽しみの一つです。

歳入の内訳

用語の解説

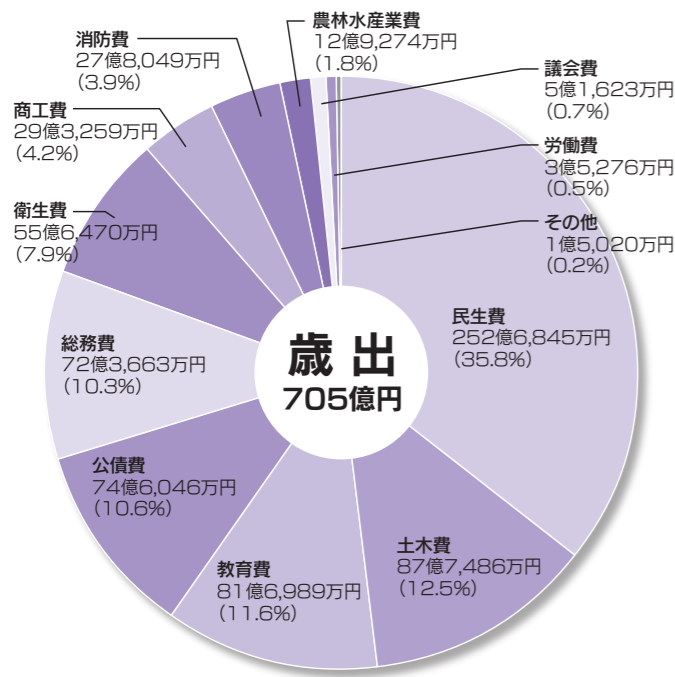
- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんが納める税金
- 国庫支出金** 市が特定の事業をするときに、国が負担する補助金や負担金など
- 市債** 国や銀行などからの借入金
- 地方交付税** 国税(所得税・法人税・消費税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- 県支出金** 市が特定の事業をするときに、県が負担する補助金や負担金など
- 繰入金** 特別会計や基金などからの収入金
- 諸収入** 預金利子・貸付金の元利収入など
- 地方消費税交付金** 消費税として納められた5%のうちの1%の中から、一定の基準で交付されるお金
- 分担金および負担金** 保育所の保育料など、受益者が経費の一部を負担するお金
- 使用料および手数料** 公共施設の使用料や戸籍・住民票などを交付するときの手数料
- 地方譲与税** 地方揮発油譲与税・自動車重量譲与税など
- その他** 自動車取得税交付金・地方特例交付金・利子割交付金など



歳出の内訳

用語の解説

- 民生費** 児童・高齢者・体の不自由な人・生活に困っている人を援助するための経費
- 土木費** 道路・公園・市営住宅などを造ったり、区画整理を行ったりするための経費
- 教育費** 学校教育・社会教育などに使われる経費
- 公債費** 道路・学校などを造るために借りたお金を返済するための経費
- 総務費** 税金の徴収・戸籍・選挙事務など、市役所の全般的な仕事に使われる経費
- 衛生費** 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し尿を処理したりするための経費
- 商工費** 商業・工業・観光などを盛んにするための経費
- 消防費** 消防・救急業務などに使われる経費
- 農林水産業費** 農道や水路の整備など、農業を盛んにするための経費
- 議会費** 市議会議員の報酬や、議会関係に使われる経費
- 労働費** 勤労者のために使われる経費
- その他** 災害復旧費・予備費



特別会計・公営企業会計

事業名	予算額
小型自動車競走事業費	156億3,846万円
学校給食センター事業費	17億7,774万円
国民健康保険	214億6,720万円
後期高齢者医療	17億6,547万円
介護保険	135億8,512万円
下水道事業費	33億0,538万円
農業集落排水事業費	6億0,125万円
特定地域生活排水処理事業費	1,826万円

予算額 **800億2,510万円**

特別会計 **581億5,887万円**

公営企業会計 **218億6,624万円**

※各会計の予算額は端数調整し、「万円」単位で表記しています

事業名	予算額
水道事業	56億1,669万円
病院事業	159億0,888万円
介護老人保健施設事業	2億7,391万円
訪問看護事業	6,676万円

伊勢崎をもっと元気に！もっと豊かに！もっと安全に！

平成25年度 一般会計当初予算

705億円 ～前年度比プラス1.0%～

本年度の一般会計・特別会計・公営企業会計の予算が、第1回市議会定例会で可決されました。一般会計の当初予算額は、705億円です。前年度と比較すると、1.0%増加しました。市民の視点に立った「市民の暮らし最優先の思いやり行政」を推進するため、効果的・効率的な行政運営と市民生活に直結した事業に対し、重点的に予算を配分しました。

本年度の予算の配分と主な事業について紹介します。なお、詳しい資料は市ホームページに掲載しています。

※金額は端数調整し、「万円」単位で表記しています

問い合わせ 財政課(☎27-2712)

街づくり予算

2期目のスタートとなる予算編成にあたり、地域間や世代間の交流の活性化、家族や地域の絆を深め、障害者や子どもから高齢者までが安心して暮らせる伊勢崎市の実現に向け、「絆づくり、街づくり予算」を念頭に編成しました。

今後とも市民の暮らし最優先の思いやり行政を基本に、市民との対話と協調による市政運営を執行し、全市域の均衡ある発展のため、地域の実情に合わせたさまざまな施策を推進します。

- 福祉・地域医療の充実
- 地域経済の活性化
- 安心、安全なまちづくり
- 教育・スポーツ・文化の振興
- 行財政改革の推進

予算の基本方針である「伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に」を実現するため、次の五つの重点政策を掲げて取り組んでいきます。



伊勢崎市長 五十嵐 清隆

市債残高の状況

各会計とも市債残高の抑制に向けて事業運営を行っていますが、一般会計においては、教育施設の整備、消防本部庁舎の建設など大型事業への投資により増額しています。

今後とも計画的な市債の発行により、財政の健全化を図り、将来の負担抑制に努めていきます。

※各会計の市債残高(元金)見込みは端数調整し、「万円」単位で表記しています

平成25年度末の市債残高(元金)見込みは、約4億6,000万円の増加

	平成25年度末見込み	平成24年度末見込み	増減額
一般会計	689億3,292万円	673億2,791万円	16億0,501万円
特別会計	230億0,735万円	235億1,709万円	▲5億0,974万円
下水道事業費	186億6,655万円	189億0,385万円	▲2億3,730万円
農業集落排水事業費	43億0,850万円	45億8,664万円	▲2億7,814万円
特定地域生活排水処理事業費	3,230万円	2,660万円	570万円
公営企業会計	268億9,097万円	275億2,945万円	▲6億3,848万円
水道事業	135億2,994万円	137億7,208万円	▲2億4,214万円
病院事業	133億6,103万円	137億5,737万円	▲3億9,634万円
合計	1,188億3,124万円	1,183億7,444万円	4億5,680万円

※平成24年度末見込み額は、当初予算作成時点の残高です

安心、安全なまちづくり

安心・安全 建築指導運営事業=3,787万円 ▶ **拡**木造住宅耐震改修補助金(400万円)、▶ **新**地震発生時に通行を確保すべき道路の沿道の建築物調査を実施(1,100万円)

防犯対策事業=1億3,258万円 ▶ **拡**防犯灯のLED化(新設350基、転換800基)、防犯カメラ内蔵LED防犯灯50基を新設

総合防災訓練事業=1,442万円 ▶ **新**県と共同で総合防災訓練を実施

環境 廃焼却炉解体および廃棄物処理施設整備事業=3億3,850万円 ▶ **新**あずまダストセンターの解体、環境ストックヤードの建設工事

いせさき聖苑・さかい聖苑維持管理事業=1億8,504万円 ▶ **新**いせさき聖苑式場用椅子の更新、さかい聖苑式場入口の改修工事

環境対策事業=6,851万円 ▶ **拡**住宅用太陽光発電システム設置費補助金を継続(4,000万円)



消防本部庁舎を整備(イメージ)

消防対策 【合併特例債を活用した事業】
消防本部庁舎建設事業=3億1,755万円 ▶ **新**消防防災の拠点となる消防本部庁舎を建て替え
消防救急無線デジタル化整備事業=1億2,507万円 ▶ **新**無線機器および消防指令センターを整備し、消防救急無線をデジタル方式へ移行

交通安全 放置自転車等および放置自動車対策事業=9,370万円 ▶ **新**伊勢崎駅高架下に駐輪場を整備(8,350万円)

交通安全施設整備事業=6,200万円 ▶ 学校周辺の生活道路などの最高速度を30キロに制限する「ゾーン30」対策の実施など

教育・スポーツ・文化の振興

教育 教育指導事業=2億1,745万円 ▶ **新**教育課程特例校制度を活用し、全24小学校に英語科を設置
小・中学校・幼稚園耐震補強事業=7,360万円 ▶ 小・中学校や幼稚園の耐震設計

集会所管理運営事業=7,076万円 ▶ **新**今井町集会所の移転・新築工事

【合併特例債を活用した事業】
小学校トイレ改修事業=2,300万円 ▶ **新**小学校12校分のトイレ洋式化の設計

小・中学校校舎・体育館耐震補強事業=5億0,200万円 ▶ **新**境小学校・境采女小学校の校舎および殖蓮第二小学校・広瀬小学校・第三中学校の体育館の耐震補強工事

赤堀中学校整備事業=7億7,360万円 ▶ **拡**平成27年度開校に向けた校舎・体育館などの設計および工事

境公民館整備事業=2,150万円 ▶ **新**平成26年度建て替えに向けた設計など



小学校に洋式トイレを設置

スポーツ 【合併特例債を活用した事業】
市民体育館・赤堀体育館改修事業=4億2,173万円 ▶ 市民体育館の耐震改修工事の継続、赤堀体育館のトイレなどの改修工事

文化 世界文化遺産登録の推進=2,116万円 ▶ 国・県と連携し、田島弥平旧宅の保存・活用・周辺環境整備を実施

行財政改革の推進

行財政改革 福祉部指導監査課の新設 ▶ 社会福祉法人に関する設立認可や福祉事業の指導・検査などの事務が県から権限移譲されることに伴う新設

土地開発公社の経営健全化 ▶ 伊勢崎駅周辺土地区画整理事業(第一・第二)の進捗よくに合わせ、土地開発公社が先行取得した土地を買い戻し、借入金による金利負担を抑制



福祉部に指導監査課を新設

平成23年度決算に基づく公会計制度の財務書類(貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書)を、市ホームページで公表しています。



民間の保育所施設を整備

少子高齢化 生きがい対策事業=1億0,401万円 ▶ **新**紺の郷敷地内に(仮称)高齢者活動センターを整備(3,600万円)

在宅サービス事業=1億4,268万円 ▶ **新**65歳以上の一人暮らしの人などを対象にタクシー利用料の一部を助成(624万円)

民間保育所施設整備事業=2億2,505万円 ▶ あかいし保育園(曲輪町)の増改築事業への補助

母子保健事業=2億4,265万円 ▶ **拡**一般不妊治療費に加え、新たに特定不妊治療費の一部を助成(1,500万円)

障害者支援 身体障害者(児)福祉事業=8,764万円 ▶ **新**軽・中度の難聴児童を対象に補聴器購入費用の一部を助成(59万円)

知的障害者(児)福祉事業=671万円 ▶ **新**市外の特別支援学校に通う義務教育以外の幼児・生徒を対象に就学援助費を交付(216万円)

地域経済の活性化

産業振興 地域行政対策事業=2億4,632万円 ▶ **新**地域活動の促進、住民相互の絆を深めるため、全170行政区に地域コミュニティ活動事業補助金を交付(5,100万円)

中小企業振興対策事業=1億1,858万円 ▶ 地元企業の活性化の一環として住宅リフォーム費用の一部を助成(1億円)

商業振興対策事業=6,131万円 ▶ プレミアム付商品券発行事業への補助(2,600万円)

金融対策事業=21億6,993万円 ▶ **拡**中小企業活性化資金融資預託金(9億7,373万円)

【合併特例債を活用した事業】
(仮称)宮郷工業団地周辺整備事業=5億4,506万円 ▶ 宮郷地区に工業団地を造成するための周辺整備を実施(市道・排水路などの整備)

観光振興 緑化推進事業=2,515万円 ▶ **新**花と緑のぐんまづくり2013 in 伊勢崎の開催

いせさき花火大会への補助=2,500万円 ▶ うち、小型自動車競走事業費特別会計から2,000万円を補助

市のPR活動 市民税賦課事業=4,286万円 ▶ **新**ご当地ナンバープレートの導入

平成25年度 当初予算 主な事業の概要と予算額

本年度の一般会計当初予算などの主な事業の概要と予算額を、五つの重点政策に沿って紹介します。

新=新規の事業・**拡**=拡充する事業

福祉・地域医療の充実

疾病予防対策 感染症予防事業=4億3,048万円 ▶ **新**4種混合ワクチン・不活化ポリオワクチン予防接種を実施(8,952万円)

疾病予防対策事業=3億2,874万円 ▶ **拡**乳がん検診の無料クーポン対象年齢を拡大

特定健康診査等事業(国民健康保険特別会計) ▶ **新**40歳から64歳までの国民健康保険加入者の集団特定健診自己負担金を無料に

地域医療 市民病院事業(病院事業会計) ▶ 地域の中核病院として、腎センターの整備、医療機器の更新などを促進し、高度先進医療を提供(9億4,750万円)



伊勢崎駅南口を整備(イメージ)

都市整備 羽根住宅建設事業=1億1,802万円 ▶ **新**羽根住宅(I棟)の建て替え

市街地再開発事業=4億0,642万円 ▶ **新**伊勢崎駅南側の再開発用地の取得(3億9,393万円)

密集住宅市街地整備促進事業=1億3,524万円
駅周辺土地区画整理事業(第一・第二)=17億5,237万円

市道113号線(市場町二丁目地内)=2,760万円
市道2-558号線(本関町地内)=2,000万円

【合併特例債を活用した事業】
都市計画道路3・4・8号道路改良事業(中央町・東本町工区)=2億7,200万円 ▶ 新伊勢崎駅前広場および都市計画道路3・4・8号線の整備

鉄道連続立体交差事業=6億1,512万円 ▶ 東武伊勢崎線の高架化が平成25年秋に完了予定

市道112号線(西久保町地内)=2,350万円

外環状道路整備事業(境上刈名地内)=9,500万円

市道2級24号線(境伊与久地内)=4,000万円

あなたはどっち？

特定健診派？ それとも人間ドック派？

プラスがん検診

それとも



- 生活保護世帯の人は、市が実施する特定健診とがん検診を受診できます。
- 社会保険などに加入している人は、保険証に記載されている医療保険者が実施する、特定健診や人間ドックを受診してください。

市では、40歳以上の国民健康保険・後期高齢者医療制度の加入者を対象に、特定健診や人間ドックを実施しています。年に一度は必ず健康診査を受診し、健康チェックをしましょう。

- 国民健康保険加入者⇨国民健康保険課(☎27)2737)
- 後期高齢者医療制度加入者⇨年金医療課(☎27)2739)

ひまわり健診が無料になり受けやすくなった特定健診

特定健診は、40歳以上の人を対象に、生活習慣病の早期発見と予防を目的として、それぞれが加入する医療保険者が実施する健康診査です。市では、国民健康保険・後期高齢者医療制度の加入者を対象に、公民館や保健センターで集団で受ける「ひまわり健診(40歳以上64歳以下)」や、指定医療機関で個別に受ける「すこやか健診(65歳以上)」を実施しています。

本年度から、ひまわり健診の自己負担額が無料になりました。

知っていますか？

特定健診とがん検診を組み合わせれば、検査項目は、人間ドックとほぼ同じです。

※同じ日に全ての検査を受けられるわけではありません



表1 「特定健診プラスがん検診」と「人間ドック」の比較

検査項目	特定健診(プラスがん検診)	1日人間ドック
問診、診察、血圧測定、尿検査、腹囲・身体計測、血液検査、心電図、眼底検査	無料 40歳～64歳=ひまわり健診 65歳以上=すこやか健診	腹部エコーの検査もあります。女性は婦人科検診があります。
胸部レントゲン(結核・肺がん検診)	無料	
バリウム・胃カメラ(胃がん検診)	集団検診=500円、個別検診=1,000円、胃カメラ=2,000円	胃カメラはオプション(別料金)
便潜血(大腸がん検診)	集団検診=500円 個別検診=1,000円	
子宮頸がん(女性、子宮頸がん検診)	集団検診=500円 個別検診=1,000円	
マンモグラフィ、乳・甲状腺視触診(偶数年齢の女性、乳・甲状腺がん検診)	集団・個別検診=1,000円	マンモグラフィはオプション(別料金)
前立腺がん(50歳から84歳までの男性、前立腺がん検診)	無料	
受診料の合計(自己負担額)	男性=1,000円～3,000円 女性=2,500円～5,000円 ※70歳以上の人は全て無料	9,300円～17,125円(次ページ表4参照) +オプション料金
こんな人にオススメ	●自己負担を軽く抑えたい ●時間の都合をつけやすい	●仕事などで忙しく、時間が取れない

健診の結果、生活習慣を改善する必要がある場合には、保健師や栄養士などが行う保健指導が受けられます。特定健診も人間ドックも、検査項目はほぼ同じなので、どちらでも同じような保健指導を受けられます。

国民健康保険・後期高齢者医療制度 人間ドック・脳ドック 受診者を募集します

実施概要
実施期間 6月から平成26年3月まで
 ※健診日は、申し込み後に医療機関から通知されます
対象 本市の国民健康保険の加入者または後期高齢者医療制度の加入者で、次の条件に該当する人
 ●人間ドック=40歳以上の人
 ●脳ドック=年齢が表2または表3に該当する人
 ※年齢は平成26年3月31日時点
実施医療機関 市民病院・伊勢崎佐波医師会病院成人病検診センター・笛木外科胃腸科・鶴谷病院健診センター・群馬県健康づくり財団・石井病院・大井戸診療所
 ※医療機関は選択できません
自己負担額 表4のとおり
 ※健診当日、医療機関で支払ってください

人間ドックを受ける人は、ひまわり健診・すこやか健診、がん検診は受診できません。脳ドックだけを受ける人は、ひまわり健診・すこやか健診と各種がん検診も受けてください。

申し込み
 保険証、印鑑(朱肉を使用する物)、ひまわり健診またはすこやか健診の受診票、がん検診受診券を持って、次の窓口で申し込んでください。
 ※先着順ではありません
期日・会場 ※土・日・祝日は除きます
【市役所】
 ●4月16日(火)=東館5階第1会議室
 ●4月17日(水)から5月7日(火)まで=国民健康保険課または年金医療課
【赤堀支所】
 ●4月16日(火)・17日(水)=2階大会議室
 ●4月18日(木)から5月7日(火)まで=住民福祉課
【あずま支所】
 ●4月16日(火)・17日(水)=2階大会議室
 ●4月18日(木)から5月7日(火)まで=住民福祉課
【境支所】
 ●4月16日(火)=会議用庁舎1階大会議室
 ●4月17日(水)から5月7日(火)まで=住民福祉課
時間 午前8時30分～午後5時15分
 ※各支所は正午から午後1時まででは除きます

表2 脳ドック対象年齢(国民健康保険)

年齢	該当する生年月日
40歳	昭和48年4月1日～昭和49年3月31日
45歳	昭和43年4月1日～昭和44年3月31日
50歳	昭和38年4月1日～昭和39年3月31日
55歳	昭和33年4月1日～昭和34年3月31日
60歳	昭和28年4月1日～昭和29年3月31日
65歳	昭和23年4月1日～昭和24年3月31日
70歳	昭和18年4月1日～昭和19年3月31日
75歳	昭和13年4月1日～昭和14年3月31日

表3 脳ドック対象年齢(後期高齢者医療制度)

年齢	該当する生年月日
65歳	昭和23年4月1日～昭和24年3月31日
70歳	昭和18年4月1日～昭和19年3月31日
75歳	昭和13年4月1日～昭和14年3月31日
80歳	昭和8年4月1日～昭和9年3月31日
85歳	昭和3年4月1日～昭和4年3月31日
90歳	大正12年4月1日～大正13年3月31日

表4 自己負担額一覧表

	国民健康保険	後期高齢者医療制度
1日人間ドック	男性 15,975円 女性 17,125円	男性 9,300円 女性 10,300円
1泊2日人間ドック	男性・女性ともに43,000円(伊勢崎市民病院は48,100円)	-
1日人間ドックと脳ドック	男性 29,225円 女性 30,375円	男性 17,200円 女性 18,200円
脳ドック	男性・女性ともに13,250円	-

●後期高齢者医療制度加入者および75歳になる国民健康保険加入者は、「1泊2日人間ドック」または「脳ドックだけ」の受診はできません

Q&A タクシー利用料金 助成事業

Q 助成券はどのタクシー会社で使えるのですか。

A 下表のタクシー会社であれば、どこでも使えます。

Q 以前の「コミュニティバス利用高齢者タクシー助成事業の助成券」と併用はできますか。

A 本事業の開始により「コミュニティバス利用高齢者タクシー助成事業」は廃止しますので、併用はできません。

Q 申請後、助成券は窓口ですぐに交付されますか。

A 窓口での交付は行いません。受給要件を審査し、要件を満たす場合、速やかに申請者(利用者)に郵送します。

Q 急病などもしもの場合に備えて助成券を申請したいのですが、利用しなかった場合、返却が必要ですか。

A 返却の必要はありません。

タクシー会社・所在地一覧

国際十王タクシー伊勢崎営業所	末広町(☎25-2460)
寿タクシー	緑町(☎25-6111)
つばめタクシー	大手町(☎25-2002)
伊勢崎タクシー	本町(☎25-6789)
群馬スクールバス	赤堀鹿島町(☎63-0414)
国際十王タクシー境のりば	境百々(☎74-0117)
尾島タクシー境営業所	境(☎74-0412)
交友タクシー	玉村町(☎65-5656)

- いずれも**
- 緊急通報装置の設置
 - 紙おむつなどの支給
 - はり・きゅう・マッサージ
 - 施術費の助成
 - 訪問理容・美容サービス
 - 住宅バリアフリー化の助成
 - 介護用車両購入費の助成
 - 介護慰労金の支給
- * * ***
- 問い合わせ** 高齢福祉課 ☎(27)2752
- 問い合わせ** 各支所住民福祉課

高齢者の交通弱者の「こまった」を「よかった」へ タクシー利用料金の助成事業が始まりました

高齢のため車を運転できないなど、一定の要件を満たす高齢交通弱者の買い物支援、病院への通院支援、引きこもり予防のための外出支援、各種社会活動への参加促進を目的として、在宅の高齢者がタクシーを利用する際の運賃の一部を助成します。

助成内容

1枚400円分として使える助成券を1年につき24枚交付します。助成券は、タクシー1回の乗車1回につき1枚(400円分)利用できます。運賃が800円を超えた場合は2枚(800円分)まで利用できます。

この助成券は原則として、いつでも利用できます。ただし、目的地については一定の

制限がありますので、詳しくは問い合わせてください。

助成の対象となる高齢者

市内に在住の在宅(介護施設などに入所していない)の人で、次のいずれかの条件を満たす人が対象となります。

- 65歳以上で一人暮らしをしており、同一敷地内に親族、またはそのほかの人が居住していない人

● 70歳以上の人で、その同居者が70歳以上の人または15歳以下の人だけで、同一敷地内に親族、またはそのほかの人が居住していない人

● 70歳以上で、市民税非課税世帯の人

いずれの場合も、自家用車を所有し、かつ運転ができる人がいる世帯、福祉タクシー利用券の交付を受けている人は対象になりません。

申請方法

保険証などの本人確認ができる書類と印鑑(朱肉を使用する物)を用意して、直接高齢福祉課または各支所住民福祉課に申し込んでください。



高齢者の在宅福祉サービスを
ご存じですか

市では、高齢者の皆さんが長年住み慣れた地域で、引き続き安心して自立した生活が送れるように、次のような福祉サービスを挙げています。年齢や一人暮らしかどうか、介護の状態などによりそれぞれのサービスを利用できる人が異なるほか、利用料が掛かるものもあります。サービスの詳細や申し込みについてはお気軽に相談してください。



境総合文化センター会場



赤堀公民館会場



市民プラザ会場



市役所会場



あずま公民館会場

—市民の皆さんとの対話と協調によるまちづくりを—

市政懇談会を開催します

市内5カ所の会場で市政懇談会を開催します。本年度の予算や重点事業などについて、市長が説明します。今後のまちづくりに生かすため、市民の皆さんが日頃から感じている、市政に対する意見や要望などを聞かせてください。たくさんの市民の皆さんのご参加をお願いします。

問い合わせ 企画調整課(☎27-2707)

期日・会場

- 4月23日(火) = 境総合文化センター
- 4月25日(木) = 赤堀公民館
- 5月7日(火) = 市民プラザ
- 5月9日(木) = 市役所東館5階第1会議室
- 5月14日(火) = あずま公民館

いずれも
時間 午後7時~8時

花と緑のぐんまづくり 2013 in 伊勢崎 ふるさとキラキラフェスティバル イベントスケジュール



期間 4月20日(土)から5月19日(日)まで
会場 波志江沼環境ふれあい公園、華蔵寺公園、中心市街地
問い合わせ 公園緑地課(☎27-2768)

メイン会場 波志江沼環境ふれあい公園のイベントスケジュール

期日	ステージ		体験教室	
	開始時間	内容	時間	内容(※=参加料、定=定員)
4月20日(土)	午前10時30分	オープニングセレモニー	午前10時~午後4時	フラワーアレンジメント教室(※500円、定午前60人・午後40人)
	午前11時30分	伊勢崎ジュニアオーケストラ		
	午後1時30分	フラワーアレンジ群馬グランプリ決勝大会		
21日(日)	午後3時25分	ヘリテージ仮面ショー	午前10時~午後4時	多肉植物寄せ植え教室(※500円、定午前60人・午後40人)
	午前11時	ペルー民族音楽コンサート (マルカマシス)		
	午後1時			
27日(土)	午後2時30分	フラダンスショー (HULA HALĀU Ō NA PUA LEHUA)	午前10時~午後4時	寄せ植え教室(※500円、定午前60人・午後40人)
	午前11時	三郷保育園和太鼓演奏 地元演芸発表会		
	午後1時			
28日(日)	午前11時	AKGライブ	午前10時~午後4時	苔玉教室(※500円、定午前60人・午後40人)
	午後2時			
	午後1時	地元演芸発表会 ウクレレステージ (内田六次とウクレレ仲間たち)		
5月3日(祝)	午前11時	ちびっこダンスショー	午前11時~正午	ハンギングバスケット教室(※2,000円、定午前20人、午後20人)
	午後2時			
	午後2時	第三中学校吹奏楽演奏会 地元演芸発表会		
4日(祝)	午後1時	スポーツ教室	午前10時~午後4時	パルーンアート教室(※無料、定100人)
	時間未定			
	5日(祝)	動物木工教室(※300円、定100人)		
6日(月)	午前11時	花見寄席(ながめ黒子の会)	午前10時~午後4時	多肉植物寄せ植え教室(※500円、定午前60人・午後40人)
	午後2時			
	午後1時	地元演芸発表会		
11日(土)	午前11時	ストリートパフォーマンス(大道芸) 伊勢崎佐波吹奏楽団(アンサンブル)	午前10時30分~11時30分	ハーブを楽しむ寄せ植え(※1,200円、定午前20人、午後20人)
	午後1時			
	午後1時	押し花しおりづくり教室(※無料、定なし)		
12日(日)	午後1時	オカリナコンサート(風の音) 園芸教室	午前10時~午後4時	寄せ植え教室(※500円、定午前60人・午後40人)
	午前11時			
	午後1時	クロージングセレモニー SMCジャズコンサート		
18日(土)	午後1時	クロージングセレモニー SMCジャズコンサート	午前10時~午後4時	フラワーアレンジメント教室(※500円、定午前60人・午後40人)
	午後1時30分			
	午後2時			

※イベントの内容は変更になる場合があります

サテライト会場 華蔵寺公園 グリーンフェスタ2013 参加者募集

5月3日(祝)・4日(祝)に華蔵寺公園で開催する「グリーンフェスタ2013」の、ボランティアスタッフと教室参加者を募集します。電話、またはメールに住所・氏名・年齢・電話番号・教室は希望講座名を記入の上、公園緑地課(☎27-2768、kouen@city.isesaki.lg.jp)に申し込んでください。締め切りは4月15日(月)です。

【ボランティアスタッフ】

時間 午前8時30分~午後3時
対象 高校生以上の人

【コンテナガーデン教室・ハンギングバスケット教室参加者】

期日・時間
●コンテナガーデン教室=3日(祝)午後1時~2時30分
●ハンギングバスケット教室=4日(祝)午後1時~2時30分
対象 市内に在住または在勤・在学の人
定員 各30人(抽選)
参加料 1,000円

予防接種の受け方が変わります

予防接種は、感染症を予防するとともに、感染症の流行を防ぐためにも大切です。予防接種法の改正などにより、予防接種の対象年齢や受け方が変わりました。それぞれの予防接種に適した時期にワクチン接種を受けられるよう、事前に確認しておきましょう。

問い合わせ 健康づくり課(☎2746)
各保健センター(20ページ参照)

BCG、日本脳炎の定期予防接種

●BCG
4月から、対象年齢の上限がこれまでの「生後6カ月まで」から引き上げられました。対象 生後3カ月から1歳になるまでの子ども
※標準的な接種期間は、生後5カ月から8カ月になるまでの期間です

●日本脳炎

平成17年5月30日から平成22年3月31日までの間、ワクチンの安全性を確認するため、全国的に積極的なワクチン接種の勧奨を控えていました。このため、平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人は、日本脳炎の定期予防接種が不十分な場合があります(予防接種を受けていない、接種回数が足りない)

予防接種法施行令の改正により、これに該当する人は20歳になるまでの間、定期予防接種を受けられるようになります。

健康づくり課(☎2746)
各保健センター(20ページ参照)

子宮頸がんワクチンとヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンが定期予防接種になります

●子宮頸がんワクチン
対象 中学1年生から高校1年生に相当する女性
接種回数 3回
接種費用 無料
申し込み 医療機関に予約し、保険証と予診票を持って接種を受けてください。中学1年生には個人宛てに通知します

●ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン
対象 生後2カ月から60カ月

(5歳)になるまでの子ども
接種回数 接種開始年齢によって異なります
※接種回数や接種間隔については、各保健センターに問い合わせてください

接種費用 無料
申し込み 医療機関に予約し、母子健康手帳・予診票を持って接種を受けてください
※予診票がない人には、各保健センターで予診票を発行します

長期にわたって療養を必要としていた人への対応

厚生労働省令で定める疾病(重症複合免疫不全症や白血球病など)の長期療養のため、定期予防接種を受けることができなかつた人で、疾病が治癒したなどの理由でその事情がなくなった場合、その日から起算して2年を経過する日まで、定期予防接種の対象者として認められることになりました。予防接種を受けられる上限年齢が定められているものもあります。詳しくは各保健センターに問い合わせてください。

病後児保育を知っていますか

仕事をしている親にとって、子どもの病気が負担の大きいものの一つです。「うちの子、病気は治ってきたようですが、まだちょっと元気がないみたい。仕事は休めないし、ほかに面倒を見てくれる人もいないし...どうしよう」。こんなときは病後児保育をご利用ください。

問い合わせ 保育課(☎2751)

病後児保育とは

子どもが病気の回復期にあり、保育所や幼稚園に預けることが困難で、保護者が仕事などの都合で家庭での育児ができない場合に、子どもを一時的に預かります。

利用できる日 月曜日から金曜日まで
※祝日、年末年始、実施施設の行事などの日は除きます
利用時間 午前8時から午後6時までの間で8時間以内
実施施設 下表のとおり
※市民病院内で実施していた病後児保育事業は廃止となりました

対象 市内に在住で、保育所または幼稚園に通う生後10カ月から就学前までの子ども
定員 1施設につき1日当たり2人
利用料 無料
※食事代が別途必要です

実施施設一覧

施設名	住所	電話番号
白ばら保育園	戸谷塚町98-1	☎32-1400
ゆたか保育園	馬見塚町1196-1	☎32-3691
しいの実保育園	山王町625-1	☎40-3373
三郷保育園	波志江町2381-7	☎23-6122
太陽保育園	堀口町643-1	☎32-3370
青空保育園	東小保方町3813-1	☎40-9333
すみれ保育園	境上武士983-3	☎74-5700

申し込み

保育課または利用を希望する施設で、事前に利用者登録し、利用を希望する日の前日までに、実施施設に電話で申し込みください。詳しくは保育課・各施設に問い合わせてください。

住宅用太陽光発電システムの設置費を補助します

地球温暖化対策の推進と新エネルギーの普及促進のため、住宅用太陽光発電システムを設置する費用の一部を補助します。

前年度と申請方法などが変わります

補助金の申請は、太陽光発電システムの設置工事完了後に行ってください。申請には、添付資料として国(JPECC)の補助金交付決定通知書の写しが必要です。詳しくは「申請の手引き」をご覧ください。
 ※申請の手引き・申請書類は環境保全課・市民情報コーナー(市役所・各支所)にあります。市ホームページからダウンロードもできます

補助金の申請方法

対象 次の全ての条件を満たす人

- 市税の滞納がなく、自らが居住する市内の住宅に、太陽光発電システムを設置した人
- 太陽光発電システムの設置工事を完了し、4月1日以降に電力受給を開始した人



太陽光発電で地球に優しい暮らしを

補助金額 800件(先着順) 1キロワット当たり2万5千円(上限5万円)

申し込み 交付申請書兼実績報告書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、本人またはその同居家族が環境保全課に提出してください
 ※過去にこの補助金の交付を受けている人は、申請できません。1つのシステムに対して申請は1件までとし、重複した申請は無効です
 ※申請を第三者に委任する場合は、委任状が必要です
 申請期間 平成26年3月31日(月)まで

市営住宅の入居者を募集します

入居には、同居の親族がいることや、市税の滞納がないこと、所得制限などの条件があります。申し込みの前に住宅課または市ホームページで詳細を確認してください。

申し込み件数が募集戸数を超えた場合は、抽選となります。また、募集戸数は変更になることがあります。
 募集期間 4月12日(金)まで
 ※土・日曜日は除きます
 時間 午前8時30分～午後5時15分
 申し込み・問い合わせ 住宅課 ☎(27)2764

申し込み多数の場合は抽選会を行います
 期日 4月28日(日)
 時間 午前9時15分
 会場 市役所東館5階第1会議室

入居者を募集する市営住宅一覧

住宅名	対象世帯	募集戸数
茂呂島住宅	子育て世帯	3戸
	母子世帯	4戸
	高齢者世帯 一般世帯	1戸 1戸
豊城西住宅	子育て世帯	2戸
	母子世帯	2戸
	身体障害者世帯 一般世帯	1戸 1戸
豊城北住宅	母子世帯	1戸
羽黒住宅	子育て世帯	2戸
	母子世帯 単身者世帯	1戸 1戸
赤堀千鳥住宅	一般世帯	1戸
境木島住宅	母子世帯	1戸
境下武士住宅	子育て世帯	1戸
境上武士住宅	子育て世帯	1戸
	母子世帯	1戸
境百々第1住宅	単身者世帯	1戸
境百々第2住宅	母子世帯	1戸
アイタワー花の森住宅	子育て世帯	1戸
	中堅所得者世帯	1戸

※県営住宅の応募書類も住宅課にあります

犬の登録と狂犬病の予防注射(春期)

犬の飼い主には、年1回、4月から6月までに、飼い犬に狂犬病の予防注射を受けさせることが、法律で義務付けられています。集合注射を下表のとおり行いますので、必ず注射を受けさせてください。いずれの会場でも受けられます。

登録済みの犬の飼い主には「狂犬病予防注射のお知らせ」のはがきを郵送しましたので、忘れずに持ってきてください。当日は、犬を押さえられる人が連れてきてください。また、犬のふんは、飼い主が責任をもって持ち帰ってください。

対象 生後91日以上の子犬
 ※健康でない犬は動物病院などに相談してください。診断書などが発行された場合は、忘れずに保管しておいてください

料金
 ●登録済みの犬 1頭につき3300円
 ●登録が済んでいない犬 1頭につき6300円(登録料3000円を含みます)
 問い合わせ 環境保全課 ☎(27)2733

犬の登録・狂犬病予防注射日程表(春期)

期日	会場	時間
4月9日(火)	下道寺町公民館	午前10時～11時
	下蓮町会館	午前11時30分～午後0時30分
	長沼町農業集落センター	午後2時～3時
	中島公民館	午前10時～10時30分
	百々東会議所	午前11時～11時30分
	上矢島コミュニティーセンター	午後1時～1時30分
	下刈名七区会議所	午後2時～3時
4月10日(水)	除ヶ町公民館	午前10時～正午
	八斗島町会館	午後1時30分～3時
	東新井会議所	午前10時～10時30分
	上刈名会議所 境采女公民館	午前11時～11時30分 午後1時～3時
4月11日(木)	羽黒町集会所	午前10時～11時
	隣保館	午前11時30分～午後0時30分
	地域資源総合管理施設(山王町公民館)	午後2時～3時
	境保泉一丁目集会所 小此木公民館 境剛志公民館	午前10時～11時 午前11時30分～正午 午後1時30分～3時
4月12日(金)	名和公民館	午前10時～正午
	境東公民館	午後1時～3時
	女塚会館	午前10時～11時
	西島前河原住居センター 境島村公民館	午後1時30分～2時 午後2時30分～3時
4月14日(日)	茂呂公民館	午前10時～正午
	豊受公民館	午後1時30分～3時
	境支所	午前10時～正午
4月16日(火)	宮子町ふれあいセンター	午前10時～11時30分
	連取本町区会議所	午後1時～2時
	連取元町区会議所	午後2時30分～3時
	香林町二丁目会議所	午前10時～10時30分
	香林町一丁目公民館 赤堀鹿島区公民館 間野谷町公民館	午前11時～11時30分 午後1時～1時30分 午後2時～3時
4月17日(水)	三郷公民館	午前10時～正午
	市場町一丁目区民センター	午後1時～3時
	西久保町三丁目公民館	午前10時～11時
	西久保町二丁目公民館 曲沢町公民館	午後1時30分～2時 午後2時30分～3時
4月18日(木)	西組公民館	午前10時～11時
	太田本郷公民館	午前11時30分～午後0時30分
	喜多町公民館	午後2時～3時
	西野住居センター	午前10時～10時30分
	野町区公民館 赤堀今井町二丁目区民センター 赤堀今井町一丁目区民センター	午前11時～11時30分 午後1時～2時 午後2時30分～3時

期日	会場	時間
4月19日(金)	今井町住居センター	午前10時～11時
	韭塚町住居センター	午前11時30分～午後0時30分
	上之宮町区会議所	午後2時～3時
	市場町二丁目区民センター	午前10時～10時30分
	堀下会議所	午前11時～11時30分
	五日牛転作促進研修施設 下触集落センター	午後1時～1時30分 午後2時～3時
4月21日(日)	宮郷公民館	午前10時～正午
	赤堀支所	午前10時～正午
5月7日(火)	豊城町区民会館	午前10時～11時30分
	上諏訪町会館	午後1時～2時
	昭和町公民館	午後2時30分～3時
	下谷区住居センター	午前10時～10時30分
	平井区会議所	午前11時～11時30分
	小泉区会議所 向原会議所	午後1時～1時30分 午後2時～3時
5月8日(水)	本関町公民館	午前10時～11時
	鍛冶原公民館(ふるさと会館)	午前11時30分～午後0時30分
	宗高町区民会館	午後2時～3時
	下代会議所	午前10時～10時30分
	下区区民センター	午前11時～11時30分
	新町コミュニティーセンター 三室町集会所	午後1時～1時30分 午後2時～3時
5月9日(木)	日乃出町神谷区公民館	午前10時～11時30分
	つくし会館	午後1時～2時
	曲輪町三区公民館	午後2時30分～3時
	田部井上会議所	午前10時～11時
	田部井下区民センター 西小保方町会議所 八寸コミュニティーセンター	午前11時30分～正午 午後1時30分～2時 午後2時30分～3時
5月10日(金)	新栄町会議所	午前10時～11時
	緑町会館(旧住吉会館)	午前11時30分～正午
	上田町会議所	午前10時～10時30分
	西国定上区会議所	午前11時～11時30分
	東国定会議所 東町会議所	午後1時～2時 午後2時30分～3時
5月12日(日)	殖蓮公民館	午前10時～正午
あずま支所	午前10時～正午	
5月19日(日)	市役所	午前9時～正午



各会場の場所は市ホームページで確認できるワン

はつらつウォーキング 島村の歴史について歩いて学んで楽しみました



コースの途中で田島弥平旧宅を見学

本市では、毎月第1日曜日を「健康の日」とし、「はつらつ健康教室(運動教室)」を開催しています。3月3日は特別編として、「はつらつウォーキング」が境島村で行われました。この日は子どもからお年寄りまで総勢300人近い参加があり、参加者は境島村の大型養蚕農家群などを巡りながら、1時間半程かけて約5キロメートルのウォーキングを楽しみました。

途中、国指定史跡・田島弥平旧宅や国登録有形文化財・日本基督教団島村教会では、市の文化財保護課の職員が各施設の歴史や価値について解説しました。ウォーキング終了後には伊勢崎興陽高校の生徒が、自ら作ったパンを参加者に配りました。ウォーキングを終えた皆さんは、菓子パンの生地に桑の葉パウダーを練りこんだ、ほんのり甘い菓子パンの試食に、大変満足した様子でした。



元気いっぱい歩く子どもたち



気持ちよくウォーキング

いせさき読書まつり2013 読書活動で心を豊かに



手を動かしながら、会場みんなで楽しく歌いました



読み聞かせをする長谷川義史さん



親子で読書新聞入賞作品を発表

3月2日、赤堀公民館ほかで「いせさき読書まつり2013」が開催されました。読書サポーターによる絵本の読み聞かせをはじめ、小・中学生読書感想画展や、赤堀図書館で図書の貸し出し・返却などを行う一日図書館員の体験など、さまざまな催しが行われました。

親子ふれあい読書新聞入賞作品の展示では、入賞者が、新聞を作る過程で工夫したところや苦労したところなどを発表しました。また、絵本作家の長谷川義史さんによる「絵本から生まれるもの」と題された講演会では、長谷川さんの身ぶり手ぶりに合わせた絵本の読み聞かせや、群馬の美味しい食べ物を盛り込んだ手遊び歌の制作などがありました。来場者は長谷川さんの講演に夢中になり、会場には笑い声があふれていました。

3月の第一土曜日はいせさき銘仙の日 伊勢崎銘仙の魅力がいっぱいの一日



伊勢崎銘仙の着こなしを披露

3月2日、いせさき銘仙の日のイベントが市内の会場で開催されました。北小学校の体育館では「The Meisen Revolution」と題して46人の男女モデルによるファッションショーが行われました。また、いせさき明治館「〜織りの芸術〜至宝のいせさき銘仙展」をはじめとする同時開催のイベントにはたくさんの方が訪れ、伊勢崎銘仙の魅力を楽しんでいました。



モデルの皆さんがステージ上で記念撮影

公民館合同作品展 たくさんの力作が展示されました



まゆクラフト体験に挑戦



素晴らしい作品が並びました

3月2日・3日、赤堀体育館で「公民館合同作品展」が開催されました。絵画や書道をはじめ、写真や俳句、工芸品など、市内15の公民館の文化・芸術サークルで活動している皆さんの力作が数多く展示されました。会場には、お茶席やまゆクラフト・フラワーアレンジメントの体験コーナーが設けられました。訪れた人たちは展示作品に見入ったり、体験コーナーを楽しんだりしていました。

情報掲示板

- 伊勢崎市役所 ☎0270-24-5111
 - 赤堀支所 ☎0270-62-1151
 - あずま支所 ☎0270-62-1311
 - 境支所 ☎0270-74-1111
- 開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
- 火災情報案内(24時間) ☎0180-99-2999
 - 救急テレホンサービス(24時間) ☎0270-23-1299

市民活動課・青少年指導センターの事務室が移転します

4月15日(月)、市民活動課と青少年指導センターの事務室が、緋の郷内に移転します。電話番号・ファクス番号が変わりますので、ご注意ください。

緋の郷
住所 昭和町1712-2
施設利用についての問い合わせ ☎21-6711

- 市民活動課
電話番号 61-6712
ファクス番号 61-6713
- 青少年指導センター
電話番号 27-8090
相談専用電話番号 27-8080
ファクス番号 27-8011



お知らせ

傍聴しましょう
教育委員会定例会
教育委員会総務課
(☎27-2785)

期日 4月26日(金)
時間 午後3時
会場 緋の郷(市民交流館)
定員 7人(先着順)
申し込み 当日午後2時30分
から2時50分までに直接会場
へ

宝くじの助成金で 魅力ある地域社会づくりを 行政課(☎27-2702)

平塚区では、市町村振興宝くじを財源とする「魅力あるコミュニティ助成事業」を利用して、地域の会議所を新たに建設しました。地域交流の活動拠点として利用され、地域の一層の発展とまちづくりを生かされます。

小水道や専用水道などは 環境保全課に届け出を 環境保全課(☎27-2733)

4月から、小水道(地下水などを利用して30人以上の人に水を供給する水道)や、水道法に規定された専用水道・簡

易専用水道に関する事務が、県から市に移譲されました。これらの水道施設の各種手続きや相談などの窓口は、環境保全課となります。届出の方法などが変わりましたので、注意してください。

公立保育所の庭を開放します 保育課(☎27-51)

保育所の子どもと遊んだり、保護者同士で子育ての話をしたり、親子で楽しい時間を過ごしながら子育ての仲間をつくりませんか。公立保育所では月に2回程度、保育所の庭を無料で開放しています。詳しくは各保育所に問い合わせてください。

木造住宅の耐震診断・ 耐震改修の補助を行います 建築指導課(☎27-92)

地震に対する建物の安全性を確保し、市民の皆さんが安心して生活を送れるように、耐震診断の補助を行います。

国民年金 学生納付特例制度 年金医療課(☎27-41)

日本に住む20歳以上60歳未満の人は、全員が国民年金に加入しなければなりません。学生でも国民年金に加入することになりますが、収入が一定額以下の場合、申請して承認を受けることにより、学生である期間の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります(一部の学校はこの制度の対象になりません)。

納付猶予を受けた期間は、年金を受けるための資格期間に算入されますが、老齢基礎年金額の算定には反映されません。満額の老齢基礎年金を受けるためには、10年以内に猶予期間の保険料を納めることが必要です。また、猶予期間中に万が一の事故などで障害を負った場合には、障害基礎年金を受けることができます。学生納付特例制度を受けるには、毎年申請が必要です。本年度の申請では、4月から平成26年3月まで制度の適用が受けられます。

金事務所(☎027-231-1706)

公立保育所の一時預かりをご利用ください
保育課(☎27-51)

公立保育所では、保護者の冠婚葬祭や通院、リフレッシュなどの際、子どもを一時的に預かっています。

期日 月曜日から金曜日まで
※祝日は除きます
時間 午前8時30分～午後5時
会場 第三保育所・第四保育所・境いよく保育所・境ひので保育所
※第二保育所では実施していません

子育て家庭への手当

子育て中の人には次のような手当があります。該当する人は早めに手続きをしてください。それぞれの手当には所得制限などの条件があります。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ 児童家庭課(☎27-2750)・各支所住民福祉課

【児童手当】
対象 中学3年生(15歳になって最初の3月)までの児童の保護者
支給月額

- 所定の所得制限内の場合
3歳未満の児童=一律1万5,000円
3歳以上の児童=第1子・第2子は1万円、第3子以降は1万5,000円
中学生=一律1万円
- 所得制限を超える場合 一律5,000円

【児童扶養手当】
対象 母子家庭の母・父子家庭の父、または父母のいない児童の養育者(対象児童が18歳になって最初の3月まで)
支給月額 所得に応じて9,780円～41,430円

【特別児童扶養手当】
対象 心身に障害がある児童(20歳未満)の保護者
支給月額 1級=5万400円、2級=3万3,570円

【ひとり親家庭等福祉手当】
対象 母子家庭・父子家庭の保護者、父母のいない児童の養育者(対象児童=小・中学生)
支給月額 児童1人当たり2,000円

【交通遺児等福祉手当】
対象 交通遺児(中学生以下)および心身に障害がある児童(20歳未満)の保護者
支給月額 児童1人当たり2,000円

世界遺産候補 富岡製糸場と絹産業遺産群

田島弥平旧宅のパンフレットができました

世界遺産候補「富岡製糸場と絹産業遺産群」の一つ、田島弥平旧宅(国指定史跡、境島村)を解説するパンフレットとリーフレットができました。田島弥平旧宅案内所、市役所などで配布しています。

田島弥平旧宅案内所では、田島弥平が著した『養蚕新論』の版木を模して作成した記念スタンプを押すことができます。

問い合わせ 企画調整課(☎27-2707)



パンフレットは全12ページ

リーフレットにはスタンプが押せます!

または壁の位置が分かる平面図など

【耐震改修の補助】

対象 前述の耐震診断を受け、評価が1・0未満で、改修後1・0以上となる住宅
補助件数 5件(先着順)
補助額 改修費用の2分の1以内で80万円を限度とします
* *
いずれも
申し込み 5月13日(月)・14日(火)は午前9時から、市役所東館1階市民ホールで行われる無料住宅相談会会場へ(18ページ参照)。5月15日(水)以降は直接建築指導課へ

ません
対象

- 第三・第四保育所 生後6カ月から就学前までの子ども
 - 境いよく・境ひので保育所 生後10カ月から就学前までの子ども
 - 定員 各保育所1日3人
 - 利用料
 - 3歳未満 1日2,000円
 - 3歳以上 1日1,500円
 - ※半日利用の場合は半額です
 - 申し込み 事前に直接各保育所へ
 - ※子ども1人につき、月14日まで利用できます
 - ※私立の保育園でも一時預かりを実施している園があります。詳しくは各保育園に問い合わせてください
- いせさき就職面接会
商工労働課(☎27-2750)
- 期日 4月24日(水)
受付時間 正午～午後3時
会場 プラザ・アリア(喜多町)
※JR伊勢崎駅北口から無料バスを運行します
対象 大学・短大・高専・専修学校を平成26年3月に卒業見込みの人
参加企業 20社(予定)
問い合わせ いせさき就職面接会実行委員会(伊勢崎商工会議所内、☎24-2211)

東日本大震災の義援金を 受け付けています

東日本大震災の義援金の受付期間が、平成26年3月31日まで延長されました。募金箱は社会福祉課、公民館、市民サービスセンター宮子・あずまにあります。引き続き皆さんのご協力をお願いします。
問い合わせ 社会福祉課(☎27-2748)

バナー広告を 募集しています

リニューアルした市ホームページに バナー広告を掲載しませんか？

市ホームページに、バナー形式の広告を掲載する広告主を募集しています。掲載スペースは、トップページの下段、15枠(先着順)です。

掲載料やバナーの規格、申し込み方法などは、市ホームページに掲載しています。詳しくは問い合わせてください。



問い合わせ
広報課(☎27-2711)

市民ホールランチタイムコンサート

市民の皆さんが気軽に音楽を楽しめる、ランチタイムコンサートを開催します。
※座席を80席用意します。立ち見もできます
期日 4月17日(水)
時間 午後0時15分～0時45分
会場 市役所東館1階市民ホール
内容 ピアノ演奏
入場料 無料
問い合わせ 企画調整課(☎27-2707)



相談

無料住宅相談会
建築指導課(☎27-2762)
期日 5月13日(月)・14日(火)
時間 午前9時～午後3時
※正午から午後1時までは除きます
会場 市役所東館1階市民ホール
内容 住宅の耐震診断や耐震改修のほか、法律や建設・リフォームに関する相談に専門の相談員が対応します
※先着100人に家具転倒防止グッズを差し上げます
問い合わせ 建築指導課または伊勢崎建設会館(上植木本町、☎251793)

公立保育所の育児相談

保育課(☎27-2751)
子育ての心配事について、保育所の所長などの保育士が電話や面接で相談に応じます。匿名でも相談できます。
期日 月曜日から金曜日まで
※祝日は除きます
時間 電話相談 午前10時～午後3時
●面接相談 午後4時開始
※面接による相談は、事前に

女性学級

赤堀公民館(☎621156)
期日 5月15日・6月5日・19日・7月3日・17日・9月4日・18日・10月2日・16日・11月6日・20日の水曜日(全11回)
時間 午後1時30分～3時30分
会場 赤堀公民館
対象 市内に在住または在勤の40歳から65歳までの女性
定員 35人(先着順)
内容 一般教養、健康づくり、女性の生き方、趣味などについて講話・実習・見学などを行います

講座

予約が必要で
会場・問い合わせ 第二保育所(☎251959)・第三保育所(☎252627)・第四保育所(☎253234)・境いよく保育所(☎761636)・境ひので保育所(☎745702)

スツキリ整理収納講座

境公民館(☎745105)
期日 4月23日(火)
時間 午前10時～正午
会場 境支所会議用庁舎
対象 市内に在住または在勤の人
定員 15人(先着順)
内容 整理の基本と洋服ダンスの収納の仕方を学びます
参加料 無料
申し込み 4月9日(火)午前9時から電話で境公民館へ

囲碁入門教室

あずま公民館(☎620115)
期日 5月13日から6月17日までの月曜日(全6回)
時間 午後1時～3時
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の人
定員 20人(先着順)
内容 囲碁を基礎から学びます

参加料 無料

※内容によって実費が掛かります
申し込み 4月16日(火)午前9時から直接または電話で赤堀公民館へ

ボクシングエクササイズ教室

あずま公民館(☎620115)
期日 5月10日から31日まで(全4回)
時間 午後7時30分～9時の金曜日(全4回)
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の人
定員 20人(先着順)
内容 ボクシングの動作でダイエットと体力増強のエクササイズを行います

春季陸上記録会

期日 5月4日(祝)
時間 午前9時開始
会場 市陸上競技場
対象 市内・玉村町内に在住または在勤・在学の人
内容 短距離走・中距離走・走り幅跳び・走り高跳び・ソフトボール投げ・砲丸投げ



申し込み 4月16日(火)午前10時から11時までに直接境児童館どんぐりへ
申し込み 4月24日(水)までに直接スポーツ振興課へ
問い合わせ スポーツ振興課(☎27-2747)

親子でリトミック

境児童館どんぐり(☎702415)
期日 4月23日(火)
時間 午前10時30分～11時30分
会場 境児童館どんぐり
対象 市内に在住の1歳以上3歳以下の子どもとその保護者
定員 20組(抽選)
参加料 無料

フラワールンジメント教室

名和公民館(☎320034)
期日 5月9日(木)
時間 午前10時～正午
会場 名和公民館
対象 市内に在住の人
定員 12人(先着順)
内容 母の日に贈るフラワールンジメントを作り出す
参加料 1000円(材料費)
申し込み 4月18日(木)午前9時から直接または電話で名和公民館へ

参加料 無料

申し込み 4月12日(金)から直接または電話であずま公民館へ

絵手紙教室

境東公民館(☎740456)
期日 5月7日・21日・6月4日・18日の火曜日(全4回)
時間 午後2時～4時
会場 境東公民館
対象 市内に在住または在勤・在学の人
定員 20人(先着順)
内容 初心者からの絵手紙教室を行います
参加料 500円(教材費)
申し込み 4月10日(水)から直接または電話で境東公民館へ



▲心を伝える絵手紙

健やか学級

高齢福祉課(☎272752)
期日 5月13日(月)から平成26年3月10日(月)まで(全20回)
※期日・時間など、詳しくは問い合わせてください

催し

子どもグラウンドゴルフ大会
生涯学習課(☎272794)
誰でも簡単に楽しめるグラウンドゴルフを通じて、友達づくりをしませんか。
期日 5月19日(日)
時間 午前9時30分～正午
会場 青少年育成センター
対象 小学生以上の人
定員 30人(先着順)
参加料 2000円(保険料など)
申し込み 4月14日(日)午前9時から直接または電話で青少年育成センター(☎235800)へ

休日の漏水などの連絡先

竜宮浄水場(☎24-1760)または
下記の水道指定工事店へ連絡してく
ださい。

- 4月20日(土) 丸橋設備 ☎25-2412
- 4月21日(日) 中央水道 ☎25-1592
- 4月27日(土) 矢島設備 ☎24-5840

次の地域の連絡先は、以下のとおりです。

- 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区域)
=本庄市水道課(☎0495-22-2151)
- 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区域)
=深谷市水道工務課(☎048-574-6661)
- 4月28日(日) 吹上設備工業 ☎76-0406
- 4月29日(祝) 三和水工 ☎32-0575

がん検診

無料クーポン券を発行します

がん検診の受診を促進するため、特定の年齢に達した人に対して、子宮頸がん、乳がん、大腸がんの集団検診・個別検診の費用が無料になる「がん検診無料クーポン券」を発行します。次の対象者には後日(5月末予定)クーポン券を郵送しますので、クーポン券が届いてから受診してください。

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)・各保健センター

子宮頸がん検診(女性)

- 21歳(平成4年4月2日～平成5年4月1日生)
- 26歳(昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生)
- 31歳(昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生)
- 36歳(昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生)
- 41歳(昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生)

乳がん検診(女性)

- 41歳(昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生)
- 46歳(昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生)
- 48歳(昭和40年4月2日～昭和41年4月1日生)
- 50歳(昭和38年4月2日～昭和39年4月1日生)
- 51歳(昭和37年4月2日～昭和38年4月1日生)
- 52歳(昭和36年4月2日～昭和37年4月1日生)
- 54歳(昭和34年4月2日～昭和35年4月1日生)
- 56歳(昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生)
- 58歳(昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生)
- 60歳(昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生)
- 61歳(昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生)

大腸がん検診(男性・女性)

- 41歳(昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生)
- 46歳(昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生)
- 51歳(昭和37年4月2日～昭和38年4月1日生)
- 56歳(昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生)
- 61歳(昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生)

初心者(3)道教室
スポーツ振興課(☎27)2747
【あすま(3)道場】
期日 5月10日から6月3日
までの月・金曜日(全8回)
時間 午後7時～9時
対象 市内に在住または在勤・在学の小学5年生以上の人
※中学生以下は保護者の付き添いが必要
定員 30人(先着順)
参加料 無料
申し込み 4月15日(月)から5月7日(火)までの午前9時から午後9時までに電話であすま運動施設管理事務所(☎62)7271へ

【(市)道場】
期日 5月13日から6月6日までの月・木曜日(全8回)
時間 午後7時～9時
対象 市内に在住または在勤・在学の中学生以上の初心者
定員 30人(先着順)
参加料 無料
申し込み 4月18日(木)から30日(火)までに直接華蔵寺公園運動施設管理事務所(市陸上競技場内、☎23)7015へ

在学の中学生以上の初心者
定員 25人(先着順)
参加料 無料
申し込み 4月17日(水)から5月13日(月)までに直接または電話で境運動施設管理事務所(境支所会議用庁舎1階、☎74)1113へ

ミニバスケットボール教室
華蔵寺公園運動施設管理事務所(☎23)7015
期日 5月11日(土)・18日(土)・19日(日)(全3回)
時間 午前9時～正午
会場 第二市民体育館
対象 市内の小学4年生から6年生
定員 50人(先着順)
内容 基本から試合まで学びます
参加料 無料
申し込み 4月15日(月)から30日(火)までに直接華蔵寺公園運動施設管理事務所(市陸上競技場内)へ

健康づくり課(☎27)2746
健康センター(☎23)6675
赤堀保健センター(☎20)2210
あすま保健センター(☎62)9918
境保健センター(☎74)1363

各種がん検診・骨粗しょう症検診が始まります
本年度の各種がん検診(胃、大腸、前立腺、子宮頸部、乳・甲状腺)と骨粗しょう症検診が始まります。対象者には受診券と案内通知を郵送しました。
通知が届いていない人で、受診を希望する人は、各保健センターに問い合わせてください。
申し込み
●集団検診Ⅱ 4月30日(火)までに専用はがきを郵送で各保健センターへ
●個別検診Ⅱ 指定医療機関に予約をし、5月1日(水)から12月28日(土)までに受診してください

健康づくり検査
健康づくり検査は、特定健診に併せて、市が独自に追加して無料で行う検査です。ひまわり健診・すこやか健

健康カレンダーを配布しています
3月16日付で、平成25年度の健康カレンダーを配布しました。健康カレンダーには、子どもの健診スケジュール、各種保健事業のお知らせなどを掲載しています。各保健センターでも配布していますので、届いていない場合などは問い合わせください。
問い合わせ 各保健センター

こころの健康相談
期日・会場
●4月16日(火) 赤堀保健福祉センター
●4月25日(木) 健康管理センター
受付時間 * 午後2時～3時
内容 対人関係の悩みなど、心の健康に関し、専門医が相談を受ける人は、健診時に併せて受診できます。社会保険などに加入している人で、健康づくり検査を希望する場合は、特定健診の受診時に市内の指定医療機関で受診してください。
内容 心電図検査、眼底検査、血液検査(貧血、肝・腎機能)
問い合わせ 各保健センター

スポーツ
平成25年度
スポーツ少年団チーム登録
スポーツ振興課(☎27)2747
対象 市内に在住の小・中学生で編成され、学校単位、地域子ども会、スポーツクラブなどで活動しているスポーツ団体
登録料
●指導者1人 1100円
●団員1人 600円
申し込み 4月15日(月)から19日(金)までに登録料を添えてスポーツ振興課へ

65歳以上の国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者の皆さん すこやか健診の受診期間が変わります

これまで、すこやか健診の受診期間は7月から11月まででしたが、本年度は5月から11月までです。受診の開始が早まり、受診できる期間が長くなりましたので、この機会に早めに受診しましょう。

詳しくは、4月中旬に個人宛てに送付する通知で確認してください。
問い合わせ

- 国民健康保険加入者=国民健康保険課(☎27-2737)
- 後期高齢者医療制度加入者=年金医療課(☎27-2739)

+ 肝炎ウイルス個別検診

期間 5月1日(水)から12月28日(土)まで
会場 指定医療機関
対象 市内に在住の昭和18年4月1日から昭和49年3月31日までに生まれた人
※過去に肝炎検査を受けた人、肝臓病治療中の人、本年度ひまわり健診・すこやか健診を受診する人は除きます
内容 問診・血液検査(B型・C型肝炎検査)
受診料 無料
申し込み 4月25日(木)から12月25日(水)までに直接または電話で各保健センターへ

伊勢崎オート 売上金は機械工業の振興・社会福祉の増進などに広く役立てられています

◆飯塚オート場外発売
4/12・13・14・15

◆川口オート場外発売
4/13・14・15・16

◆GI開場48周年記念
第19回平成チャンピオンカップ 山陽オート場外発売
4/17・18・19・20・21

◆浜松オート場外発売
4/22・23・24



募集

障害者計画策定委員会の委員を募集します

障害のある人がいきいきと暮らせるまちづくりのための障害者計画を策定する委員を募集します。委員会は公募による委員のほか、障害者団体などの代表者で構成します。会議は年5回程度、平日に開催し、計画は平成26年3月ごろまでに策定する予定です。報酬はありません。

委嘱期間 委嘱された日から市長に計画を提言する日まで

対象 市内に在住または在勤・在学の20歳以上の人

定員 2人

申し込み 障害福祉課・各支所住民福祉課にある申込書に必要事項を記入の上、直接または郵送・ファクス・メールで障害福祉課へ

※申込書は市ホームページからダウンロードもできます

宛先 〒372-8501 (住所不要) 市役所障害福祉課、FAX 10000、E-mail f-shogai@city.isesaki.lg.jp

締切日 4月18日(木)必着

※応募の内容を基に選考し、

国際化推進ボランティアを募集します

国際課(☎27-2731)

本市の国際化を推進するための国際交流イベントなどにボランティアとして協力してくれる人を募集します。

対象 市内に在住または在勤・在学の18歳以上の人

※国籍は問いません

申し込み 国際課にある申込書に必要事項を記入の上、直接国際課へ

※申込書は市ホームページからダウンロードもできます

あかぼり小菊の里ボランティアを募集します

文化観光課(☎27-2759)

峯岸山(磯町)の南側の丘陵地にある「あかぼり小菊の里」は、毎年10月中旬ごろに赤・白・黄色などの小菊が咲きそろうい、市内外から多くの観光客が訪れる花の名所です。

小菊の栽培などに協力できるボランティア会員を募集します。

対象 土・日曜日に作業できる人

内容 植え付けなどの作業

※作業日程などは申し込み後

結果は書面で申込者全員に通知します

臨海学校が利用できます

新潟県長岡市寺泊地区にある臨海学校は、一部の期間を除き、誰でも利用できます。

期間 5月1日(水)から6月23日(日)まで
8月13日(火)から10月31日(木)まで

対象 市内に在住または在勤・在学の人

宿泊料(1人1泊) 一般=1,050円、高校生・中学生=730円、小学生=520円、未就学児=無料

※入浴はできますが食事の提供はありません

申し込み・問い合わせ 4月15日(月)午前9時から電話で教育施設課(☎27-2795)

※宿泊する5日前までに申し込みをしてください



▲部屋

◀外観

にお知らせします

申し込み 直接または電話で文化観光課・赤堀経済振興室(☎62-9791)へ

グループホーム設置希望者を募集します

高齢福祉課(☎27-2755)

本年度、北・南・殖蓮・三郷地区内で認知症高齢者グループホーム(定員9人)の設置を希望する法人を募集します。関係書類は高齢福祉課にあります。

申し込み 5月31日(金)まで

※関係書類に必要事項を記入の上、直接高齢福祉課へ

子どもエコクラブで地球にいいこと始めよう

環境保全課(☎27-2733)

子どもエコクラブは、幼児から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブです。子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援し、地域の環境保全活動の輪を広げることが目的としています。

自然観察やリサイクル活動など、身近な環境活動に取り組んでみませんか。詳しくは子どもエコクラブホームページ(<http://www.j-eocclub.jp/>)をご覧ください。

広告のページ